

奈良県立万葉文化館蔵

『Japanese Fairy Tale Series 日本昔噺』解題

井上 さやか

【書誌情報】

（貴重書番号…ハ58）

〔体 裁〕木版、多色刷り、袋綴

〔料 紙〕縮緬様の楮紙

〔刊 年〕明治十八年（一八八五）～昭和十五年（一九四〇）

〔書 肆〕長谷川武次郎ほか

〔冊 数〕二十冊

〔寸 法〕縦一五・一cm、横一〇・三cm（若干の個体差あり）

【解説】

明治時代を中心に刊行された美しい多色刷りの和綴じ本を欧文挿絵本といい、多くの場合、縮緬様の和紙を用いたことから「ちりめん本」とも通称される。主な版元は長谷川武次郎（長谷川弘文社）で、当初は英語学習教材として企画されたとみられるが、^①浮世絵の技術を継承した職人たちの手によって国内で印刷・製本され、諸外国語によって日本の文学や風俗を紹介した内容は、結果的に外国人向け

の土産物として重宝され、海外でも販売された。本シリーズはその代表的な出版物であり、日本学者として著名なバジル・ホール・チェンバレンやラフカディオ・ハーンら、錚々たるメンバーによる英語版がもつともよく知られている。^②ほかにも、フランス語版、ドイツ語版、オランダ語版、スペイン語版、ポルトガル語版としても全部または一部が出版された。^③

万葉古代学の観点からは、とくに『古事記』『日本書紀』『万葉集』に材を採った四冊（「浦島」「八頭ノ大蛇」「因幡の白兔」「玉の井（海幸山幸）」）が含まれることが注目される。ただし、いずれも訳述者による内容の加除がみられ、原典の翻訳というよりは再話文学という方が相応しい。本資料の英題名／邦題名／訳述者名／刊年・特記事項等は次のとおり。表記は原本に拠る。

No.1 MOMOTARO. / 第一號 桃太郎 / ダビッドタムソン / 明治十八年印刷発行、明治十九年再版

No.2 THE TONGUE CUT SPARROW. / 第二號 舌切雀 / 訳述者 / 刊年等無し / 「印刷者金子徳次郎」

No.3 BATTLE OF THE MONKEY AND THE CRAB. / 第三號 猿蟹合戦 / ダビッドタムソン / 明治十八年印刷発行、同年再版 / 「印刷者柴田喜一」

No.4 The Old Man Who Made The Dead Trees Blossom. / 第四號 花咲爺 / ダビッドタムソン / 明治十八年 / 「印刷者

柴田喜一」

No.5 KACHI-KACHI MOUNTAIN. / 第五號 かちくやま /
ダビッドタムソン / 明治十八年版権免許、明治十九年添題
御届

No.6 The Mouse's WEDDING / 第六號 (邦題無し) ※狐の嫁
入り / ダビッドタムソン / 永濯 (小林永濯) / 明治十八年
第一版、昭和十年第十六版 / 「印刷者西宮與作」

No.7 THE OLD MAN AND THE DEVILS / 第七號 癩取 /
訳述者名無し / 明治十九年第一版、大正十年第十五版 / 「印
刷者金子徳次郎」

No.8 URASHIMA, THE FISHER-BOY / 第八號 浦島 / 英国
チャムブレ / 明治十九年印刷発行、大正六年第十五版 /
「印刷者金子徳次郎」

No.9 The Serpent with Eight Heads. / 第九號 八頭ノ大蛇 /
英国王堂チャムバレイ / 先生 / 鮮斎永濯 (小林永濯) / 明
治十九年版権免許、同年出版

No.10 The Matsuyama Mirror. / 第十號 松山鏡 / ゼエームス
夫人 / 明治十九年 / 「印刷者柴田喜一」

No.11 THE HARE OF INABA. / 第十一號 因幡の白兔 / ゼ
エームス夫人 / 鮮斎永濯 / 明治十九年 / 「印刷者柴田喜一」
No.12 THE CUBS TRIUMPH. / 第十二號 野干の手柄 / ゼ

エイムス夫人 / 鮮斎永濯 / 明治二十年第一版発行、大正
十一年十五版印刷発行

No.13 THE SILLY JELLY-FISH / 第十三號 海月 / チャンバ
レン / 明治二十年第一版、大正十一年第十五版

No.14 THE PRINCES FIRE-FLASH & FIRE-FADE. / 第十四
號 (邦題無し) ※玉の井 (海幸山幸) / ゼエイムス夫人 /
明治二十年出版 / 「一七三六〇號版權登録」

No.15 MY LORD BAG-O-RICE / 第十五號 俵藤太 / チャム
ブレ / 明治二十年第一版、昭和十二年第十七版 / 「発行
兼印刷者西宮與作」

No.16 THE WONDERFUL TEA KETTLE / 第十六號 (邦題
無し) ※分福茶釜 / (訳述者和名無し) ※表紙に「By Mrs.
T.H.James.」 / (新井) 芳宗 / 刊行年等記載無し

No.17 SCHIPPETARO / 第十七號 竹籠太郎 / ゼエイムス夫
人 / 明治二十一年第一版、昭和十五年第十八版 / 「発行者
西宮與作」

No.18 The OGRES ARM / 第十八號 羅生門 / ゼエイムス夫
人 / 明治二十二年 / 「印刷者 柴田喜一」

No.19 The OGRES of OYUYAMA / 第十九號 大江山 / ゼ
エイムス夫人 / 明治二十四年 / 「印刷者 高木麟太郎」
No.20 The Enchanted Waterfall / 第二十號 養老の滝 / ゼ

エームス夫人／明治二十五年／「印刷者 柴田喜一」

原則として絵師名の記載はなく、挿絵部に署名等が認められた場合のみ特記した。第一シリーズの挿絵の多くは小林永濯によるとみられている。本資料は刊年にかんがりのばらつきがあることから、大正十一年版「野干の手柄」裏表紙見返しへの広告にあるような、当初からの二十冊セット販売物とは考えにくい。二十冊中七冊に青色で「COLLECTION of HILARY KNIGHT」の蔵書印があり、米国挿絵画家の旧蔵と思われる。明治十九年十一月刊「八頭ノ大蛇」の広告ページから二十一号以降も続刊予定であったことがうかがえるが、同年八月再版「桃太郎」の広告ページでは第二シリーズとされている。

なお、第一シリーズ第十六号として「鉢かづき」（明治二十年刊）も確認されており、本資料とは異なり邦題・訳述者和名等が記載された第十六号「分福茶釜」（明治二十九年刊）の存在から、この間に「鉢かづき」から「分福茶釜」に変更されたことが指摘されてきた^④。しかし、明治十九年時点の広告で第十六号は「The Wonderful Tea Kettle」となっていることから、再考の余地がある。

注

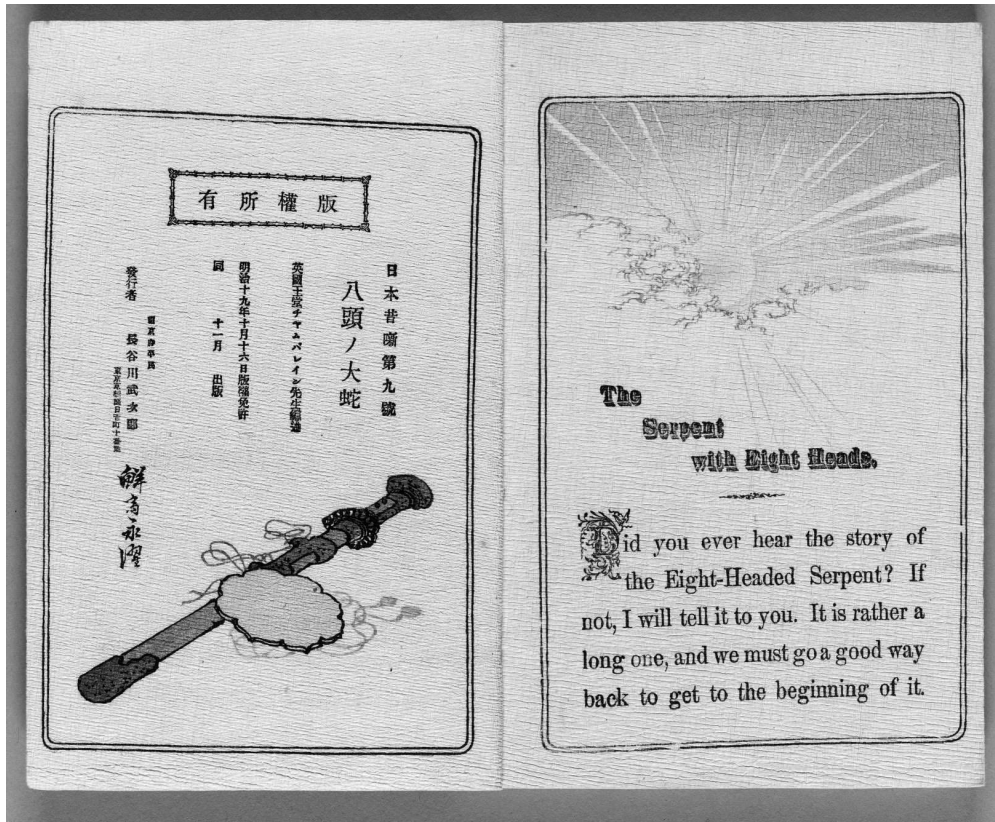
（1）アン・ヘリング「児童図書翻訳事始―他の言語へのひろがり―」『日本の子どもの本歴史展図録』日本国際児童図書評議会・東京都文化振興会、一九八六年



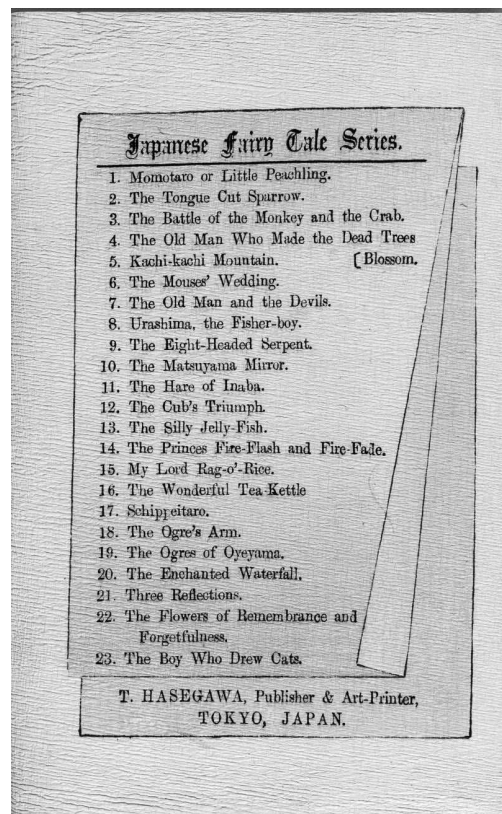
全二十冊表紙

- （2）石澤小枝子『ちりめん本のすべて―明治の欧文挿絵本』三弥井書店、二〇〇四年
- （3）中野幸一・榎本千賀編『ちりめん本影印集成 日本昔噺輯篇』勉誠出版、二〇一四年
- （4）石澤小枝子氏前掲書

第九号「八頭ノ大蛇」表紙見返しと第一ページ



第九号「八頭ノ大蛇」(明治十九年十一月)裏表紙見返し



第一号「桃太郎」(明治十九年八月再版)裏表紙見返し

